



モハ1  
大正12年製造  
県内最古の木造電車

モハ61  
昭和15年製造  
珍しい半鋼鉄製車

—モハ1の意味を知っていますか？  
モ…モーターの付いた車両  
ハ…イロハニホヘト…と数えると3つ目  
3等車→普通車の意  
1…車種 ※鉄道の子種は数字で示します

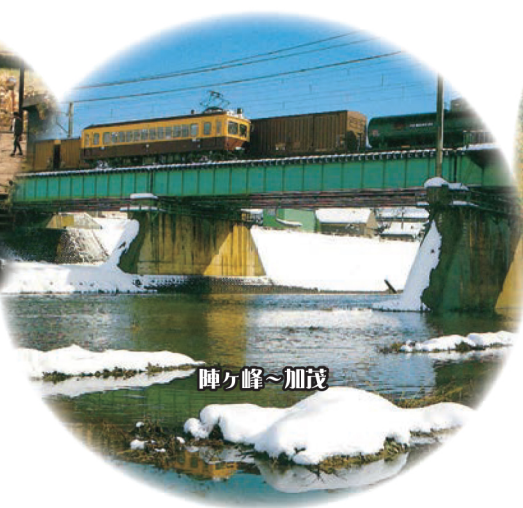


ED1  
昭和5年製造（電気機関車）  
除雪時のラッセル車としても使われていた

ED1の意味  
E…Electricの『E』  
D…動輪の数（D…4つ）  
1…車種



モハ61



陣ヶ峰～加茂



七谷～狭口  
モハ31

全線廃線後、冬鳥越スキーガーデン（長谷 186-7）に加茂市指定文化財としてモハ1、モハ61、ED1の3車両が静態保存され、展示公開されています。

加茂駅

寿町 2-8  
現在の加茂駅西口は蒲原鉄道加茂駅の駅舎をそのまま活かしたもの。



加茂駅（当時）



加茂駅（現在）

加茂病院周辺には線路をつなぐ橋台跡が残っています。



陣ヶ峰停留所

赤谷 374-4  
階段を登った先にホーム。陣ヶ峰停留所と東加茂駅の間には大きなトンネルがあった。（加茂農林高校裏）



陣ヶ峰停留所（当時）



陣ヶ峰停留所（現在）

ホームへつづく階段跡（坂徳商店裏）や階段を登った先の土手にはレール跡が残っています。



東加茂駅

八幡 2-5-1  
他の駅よりも敷地が広く、立派な駅舎の有人駅。列車の交換が行える設備もあった。



東加茂駅駅舎（当時）



東加茂駅（当時）



東加茂駅（現在）

駒岡停留所

駒岡 1099  
当時から市営グラウンド、市営プールの最寄駅。現在は市道が整備され、痕跡などは残っていない。



駒岡停留所（当時）



駒岡停留所（現在）

現在の体育センター付近です。

狭口停留所

狭口乙 598  
駅名「狭口」は、「狭い口」=狭き門に入るという意味に捉えられ、「験（ゲン）担ぎ」の駅として、入場券は受験生などの合格祈願の御守に。

当時の入場券



狭口停留所（当時）



狭口停留所（現在）

線路の敷石や枕木、ホームの痕跡が残っています。